

News Release

平成 21 年 1 月 29 日

「大学生の一人暮らしの実状と部屋探しについて」

首都圏で一人暮らしをしている大学生 470 人を対象に行ったアンケート調査結果

- 景気を反映、平均家賃は 6 万円を切り、総収入は 14.8 万円と 2.5 万円減少
- 入居の決め手！？「フローリング」人気男女ともアップ
- あって当たり前の「エアコン」。「バス・トイレ独立」「広い収納」も必須
- “なくて不便”はダントツ「防音」！ 次いで「追い焚きバス」って節約？エコ？
- 引っ越すなら…、重視度が大幅に上がった「日当たり・通風」「セキュリティ」「設備」
- 住まい探しや手続きを“主に自分自身”で行った学生は 36.8%。自立には程遠い？

不動産総合情報サービスのアットホーム株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：松村文衛）では、このたび、首都圏で一人暮らしをしている大学生 470 人を対象に「一人暮らしの実状と部屋探しについて」アンケート調査を実施、その結果をまとめましたのでご案内いたします。

本調査の概要は以下の通りです。

- 調査期間：平成 20 年 10 月 21 日(火)～24 日(金)の 4 日間
- 調査対象：首都圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）在住の大学生 470 人
（男子 245 人、女子 225 人）
- 調査方法：インターネットによるアンケート調査
- 調査項目：1. 住まいについて（現状と希望） 2. 住まい探しについて

なお、調査結果の一部については、近畿圏、中部エリア、札幌・仙台エリア、福岡エリアを対象に行った同内容のアンケート調査結果と対比しています。

目 次

I. 調査の概要	3
1. 調査の目的・対象等	3
2. 有効回答数および回答者の内訳	3
II. 調査結果	5
1. 住まいについて	
①-a. 現在の家賃	5
-b. もし引っ越すとしたら 家賃はいくらまで出せるか	6
②-a. 現在の建物タイプ	7
-b. もし引っ越すとしたら 希望の建物タイプ	7
-c. 新築か、中古でもよいか	8
③-a. 現在の間取りタイプ	9
-b. もし引っ越すとしたら 希望の間取りタイプ	9
④ 最も好ましいと思う居室タイプ	10
⑤-a. 現在の住まいを決める際、重視したこと[物件]	11
-b. もし引っ越すとしたら 重視すること	12
⑥-a. 現在の住まいを決める際、重視したこと[環境]	13
-b. もし引っ越すとしたら 重視すること	13
⑦-a. 今ある設備	14
-b. なくて不便な設備	15
-c. もし引っ越すとしたら 欲しい設備	16
2. 住まい探しについて	
① 大学入学時の物件情報入手時期と契約時期	17
②-a. 現在の住まいをどのようにして探したか	18
-b. もし引っ越すとしたら 住まい探しに活用したいもの	18
③ 誰が住まい探しや手続きを行ったか	19
④ 物件の基本情報以外に「あって良かった」「なくて不便だ」と感じた情報	19

I. 調査の概要

1. 調査の目的・対象等

①目的

本調査は、首都圏で一人暮らしをしている大学生の現在の住まいと、希望する住まいの家賃、住居形態、間取り、設備などについてのトレンドを把握するための意識調査です。

②方法

インターネットによるアンケート調査

③対象

首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)で一人暮らしをしている大学生

④期間

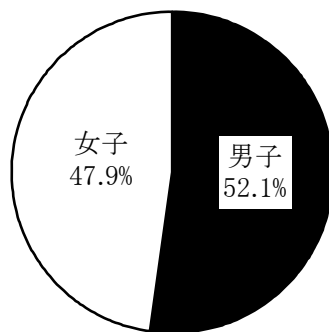
平成20年10月21日(火)～同10月24日(金)の4日間

2. 有効回答数および回答者の内訳

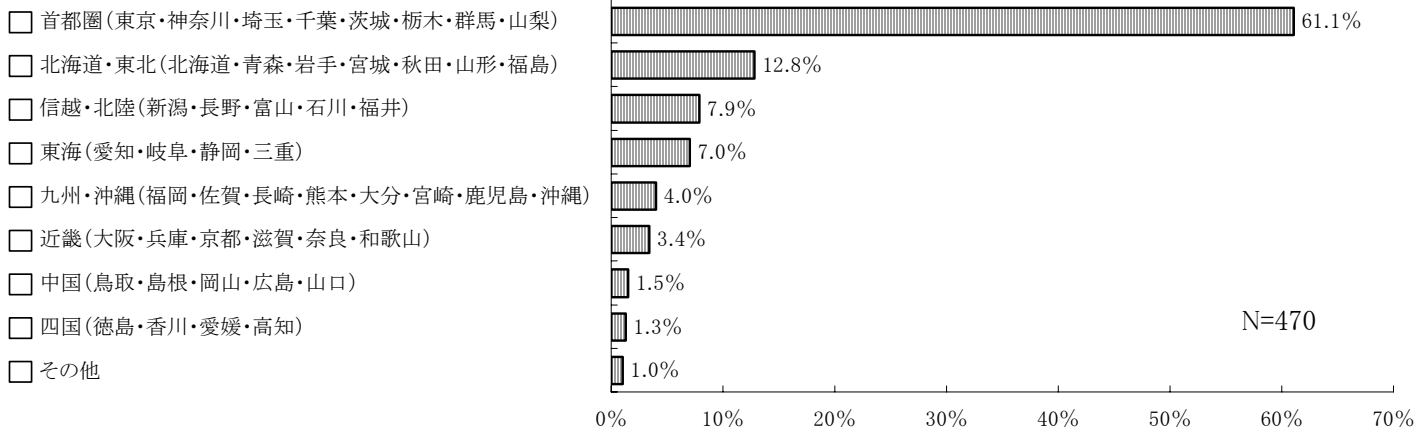
①エリア別有効回答数とその合計

東京都	117件	埼玉県	111件
神奈川県	127件	千葉県	115件
		合計	470件

②性別



③出身地



④毎月の収入

《首都圏》

		全体	男子	女子
仕送り	仕送りをもらっている人の割合	80.9%	82.8%	78.8%
	平均仕送り額	9.7万円	10.0万円	9.5万円
アルバイト	アルバイトをしている人の割合	60.9%	60.6%	61.3%
	平均アルバイト額	7.1万円	6.9万円	7.2万円
その他収入	上記以外に収入がある人の割合	27.6%	26.1%	29.4%
	平均収入額	7.1万円	6.3万円	7.7万円
毎月の総収入の平均		14.8万円	14.6万円	14.9万円

[前回(平成19年10月実施)調査]

		全体	男子	女子
仕送り	仕送りをもらっている人の割合	76.6%	74.0%	79.2%
	平均仕送り額	10.3万円	9.7万円	11.0万円
アルバイト	アルバイトをしている人の割合	63.5%	64.5%	62.4%
	平均アルバイト額	8.0万円	8.5万円	7.3万円
その他収入	上記以外に収入がある人の割合	31.9%	37.9%	26.0%
	平均収入額	8.7万円	7.6万円	10.9万円
毎月の総収入の平均		17.3万円	17.2万円	17.4万円

《近畿圏》

		全体	男子	女子
仕送り	仕送りをもらっている人の割合	79.1%	75.5%	82.9%
	平均仕送り額	9.5万円	9.5万円	9.5万円
アルバイト	アルバイトをしている人の割合	60.3%	59.9%	60.7%
	平均アルバイト額	6.1万円	6.4万円	5.8万円
その他収入	上記以外に収入がある人の割合	33.1%	32.0%	34.3%
	平均収入額	7.9万円	8.9万円	6.8万円
毎月の総収入の平均		14.7万円	14.7万円	14.7万円

《中部エリア》

		全体	男子	女子
仕送り	仕送りをもらっている人の割合	70.5%	72.6%	68.2%
	平均仕送り額	8.5万円	8.4万円	8.6万円
アルバイト	アルバイトをしている人の割合	74.3%	76.8%	71.6%
	平均アルバイト額	6.5万円	6.3万円	6.7万円
その他収入	上記以外に収入がある人の割合	30.1%	28.4%	31.8%
	平均収入額	7.4万円	8.2万円	6.5万円
毎月の総収入の平均		13.6万円	14.1万円	13.1万円

《札幌・仙台エリア》

		全体	男子	女子
仕送り	仕送りをもらっている人の割合	76.7%	73.5%	79.2%
	平均仕送り額	8.7万円	8.1万円	9.0万円
アルバイト	アルバイトをしている人の割合	50.8%	51.8%	50.0%
	平均アルバイト額	4.4万円	4.3万円	4.5万円
その他収入	上記以外に収入がある人の割合	44.4%	43.4%	45.3%
	平均収入額	8.6万円	9.8万円	7.9万円
毎月の総収入の平均		13.4万円	13.1万円	13.7万円

《福岡エリア》

		全体	男子	女子
仕送り	仕送りをもらっている人の割合	70.0%	68.4%	71.8%
	平均仕送り額	7.7万円	7.4万円	8.1万円
アルバイト	アルバイトをしている人の割合	60.0%	60.8%	59.2%
	平均アルバイト額	5.2万円	5.5万円	4.8万円
その他収入	上記以外に収入がある人の割合	49.3%	50.6%	47.9%
	平均収入額	8.2万円	8.6万円	7.6万円
毎月の総収入の平均		13.3万円	13.3万円	13.4万円

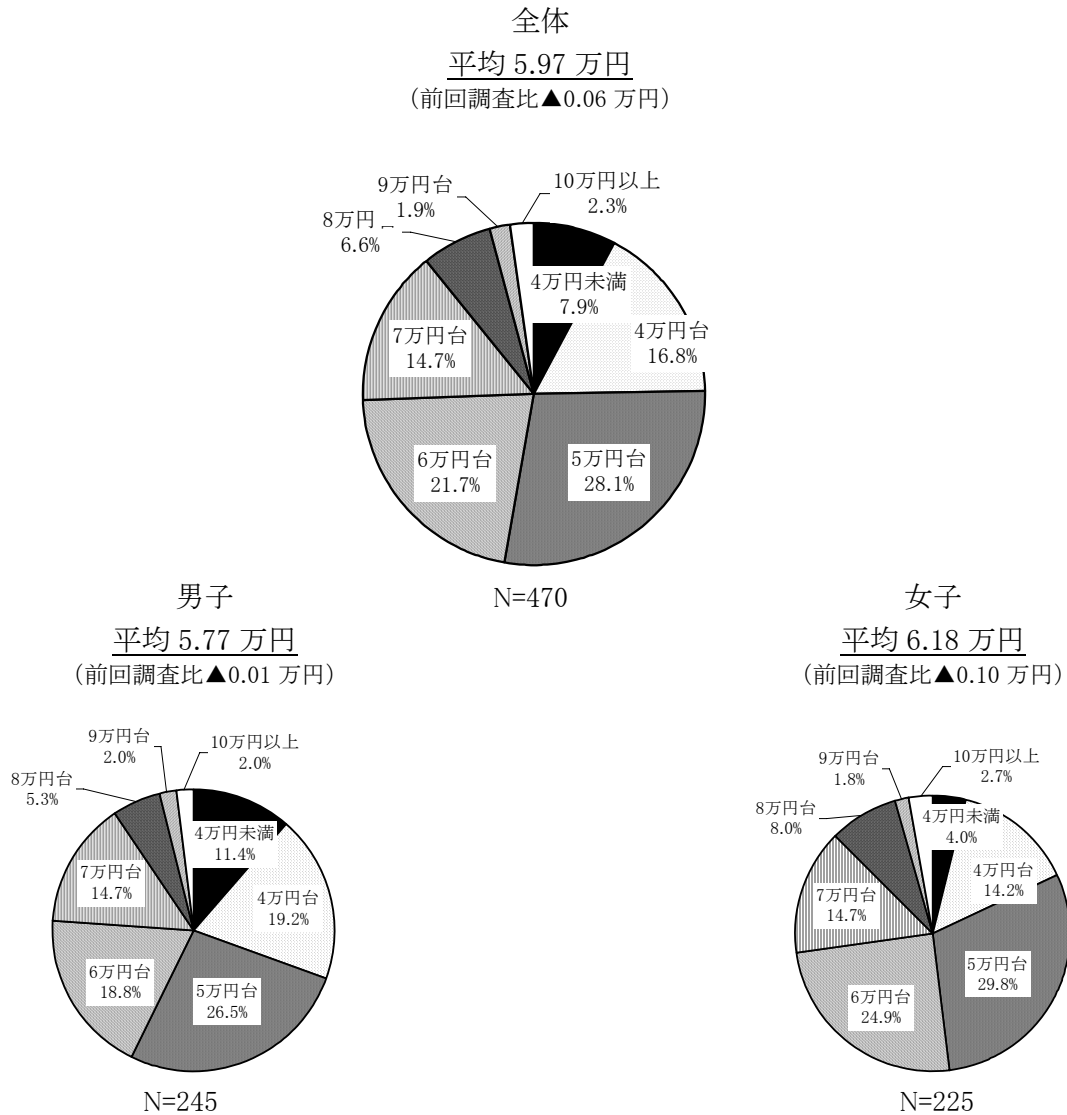
Ⅱ. 調査結果－1. 住まいについて

①－a. 現在の家賃

景気を反映、平均家賃は6万円を切り、総収入は14.8万円と前回調査比▲2.5万円

※総収入は3ページご参照

〈グラフ1-1〉



●ご参考[各エリアの平均]

	全体	男子	女子
近畿圏	5.39万円	5.12万円	5.67万円
	N=373	N=192	N=181
中部エリア	5.07万円	4.79万円	5.36万円
	N=229	N=118	N=111
札幌・仙台 エリア	5.04万円	4.87万円	5.19万円
	N=242	N=114	N=128
福岡エリア	5.02万円	4.86万円	5.18万円
	N=253	N=128	N=125

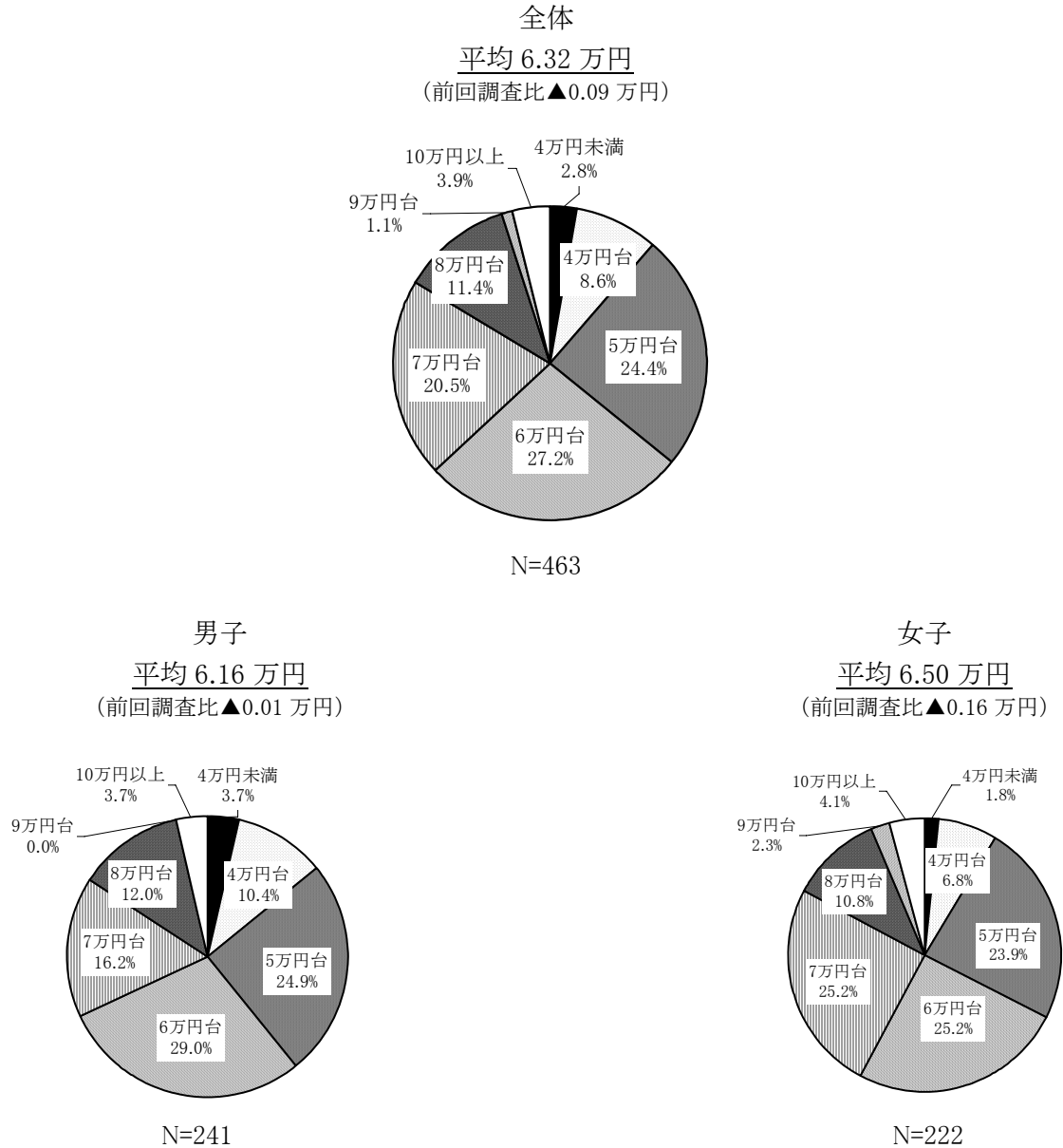
もし引っ越すとしたら

①-b. 家賃はいくらまで出せるか

1. 住まいについて

環境は厳しいけど、あと3千円なら出せるから、希望の部屋に住みたいな

〈グラフ1-2〉



一人暮らしをしている学生の家賃負担額（5 ページ）は、前回調査同様、全体では「5 万円台」が最も多く、次いで「6 万円台」となっていますが、景気を反映し平均は 6 万円を切りました。これを男女別に見ますと女子の落込みが目立ちますが、それでも女子は男子より約 4 千円高くなっています。なお、総収入は 14.8 万円(4 ページ)で前回調査比 2.5 万円も減少、学生生活の厳しさがうかがえる結果となりました。

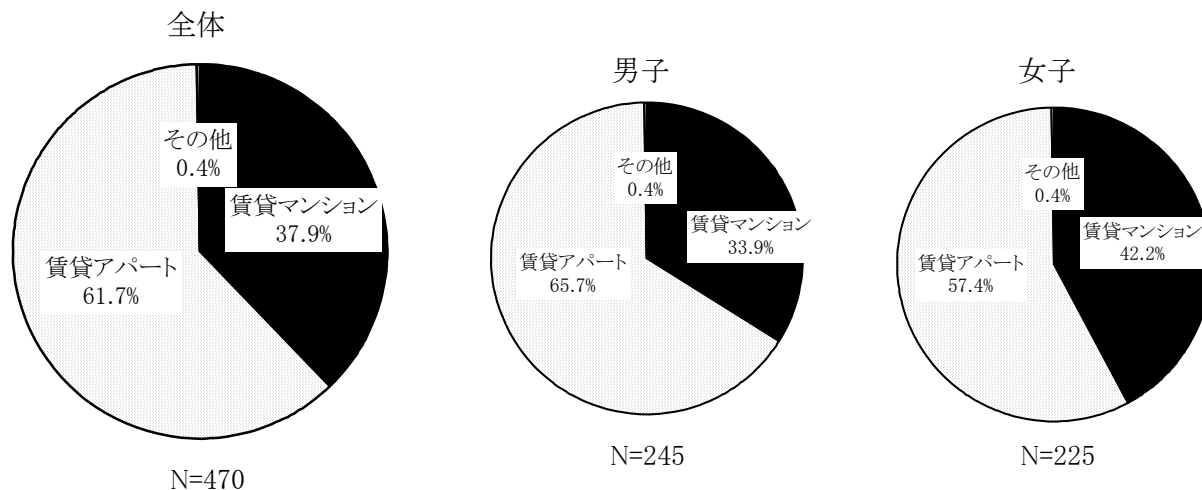
このような環境の中でも、もし引っ越すとしたら家賃は今より 3 千円くらい余計に出せると回答。学生さんにとっても“住まい”は大切な空間、快適な生活のためなら多少の出費は惜しまないようです。

②-a. 現在の建物タイプ

1. 住まいについて

女子の4割超、男子の3割超が“マンション住まい”

〈グラフ2-1〉



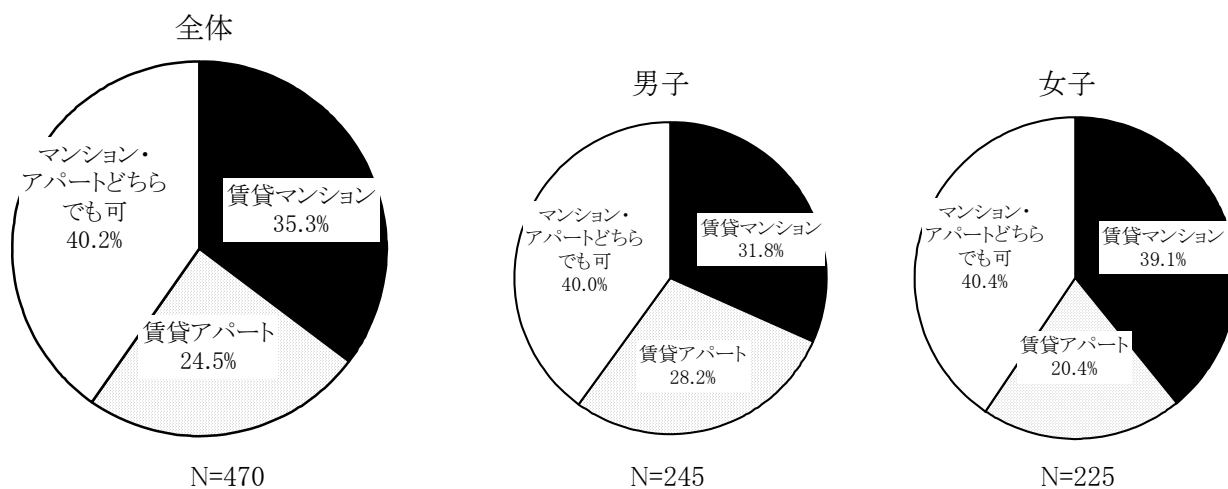
もし引っ越すとしたら

②-b. 希望の建物タイプ

1. 住まいについて

男女ともマンション希望は現状より少なく、“こだわらない”が最多。

〈グラフ2-2〉

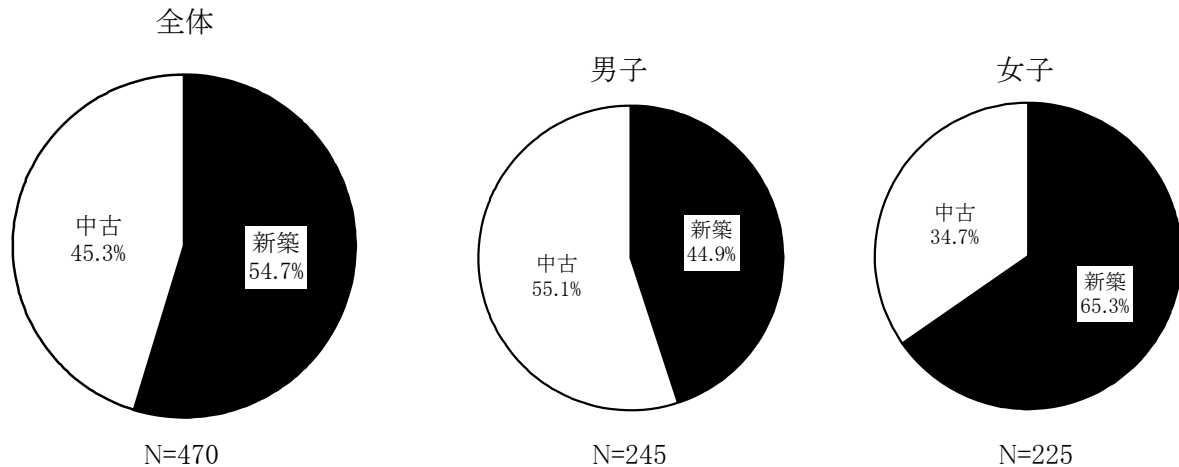


②-c. 新築か、中古でもよいか

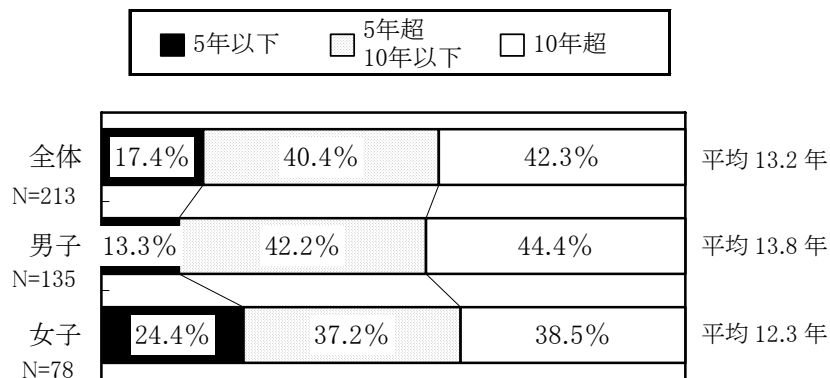
1. 住まいについて

女子は“新築”希望も“築浅”希望も男子より多く、賃料増の要因に

〈グラフ 2-3〉



〈グラフ 2-4 中古の場合の築年数〉



●ご参考[各エリアの新築・中古希望割合]

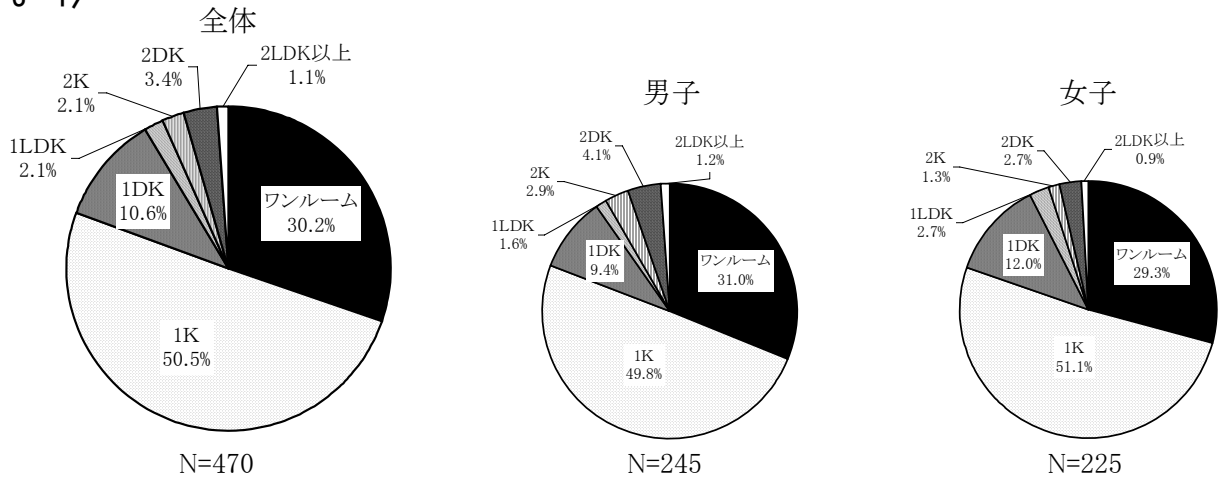
	全体		男子		女子	
	新築	中古	新築	中古	新築	中古
近畿圏	48.4%	51.6%	40.9%	59.1%	56.4%	43.6%
中部エリア	48.5%	51.5%	45.0%	55.0%	52.3%	47.7%
札幌・仙台エリア	44.5%	55.5%	36.8%	63.2%	51.1%	48.9%
福岡エリア	71.8%	28.2%	63.1%	36.9%	80.8%	19.2%

③-a. 現在の間取りタイプ

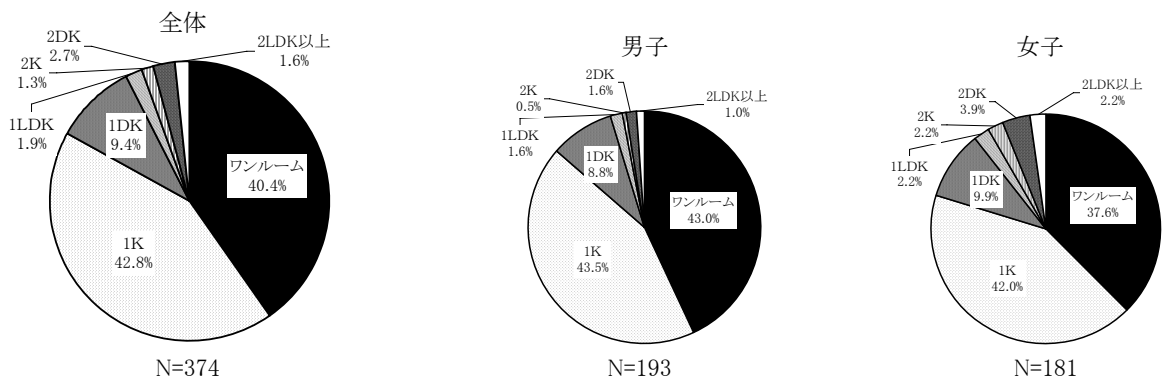
1. 住まいについて

男女とも約半数が「1K」に住む。近畿圏の男子は「ワンルーム」「1K」がほぼ同率

〈グラフ3-1〉



●ご参考-近畿圏



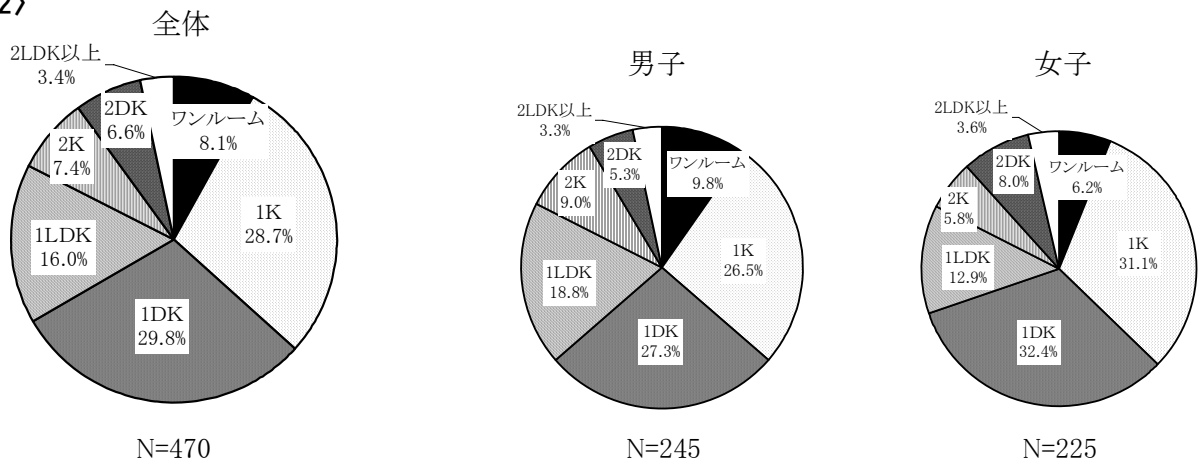
もし引っ越すとしたら

③-b. 希望の間取りタイプ

1. 住まいについて

希望の間取りは「1DK」以上が6割超。快適な空間でまったりしたい?

〈グラフ3-2〉

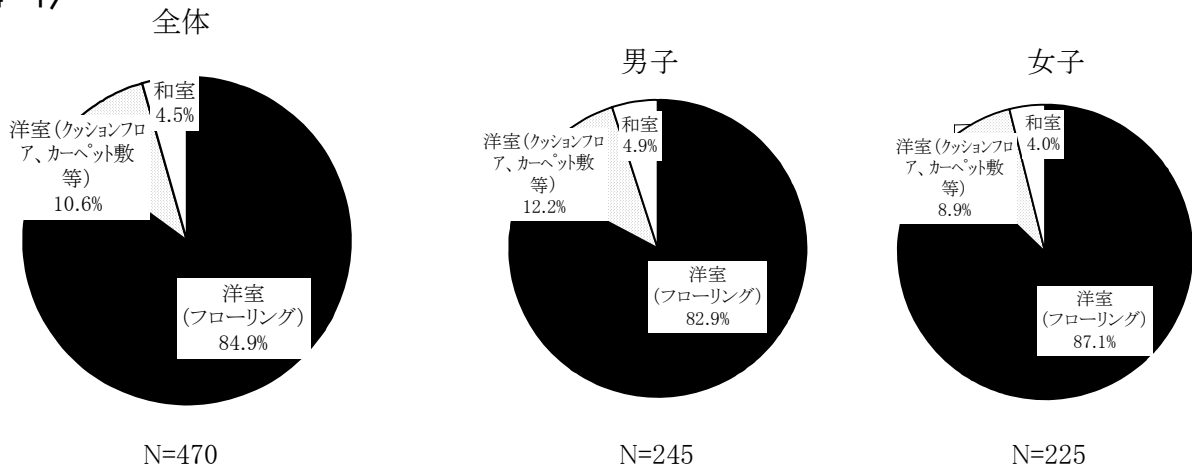


④最も好ましいと思う居室タイプ

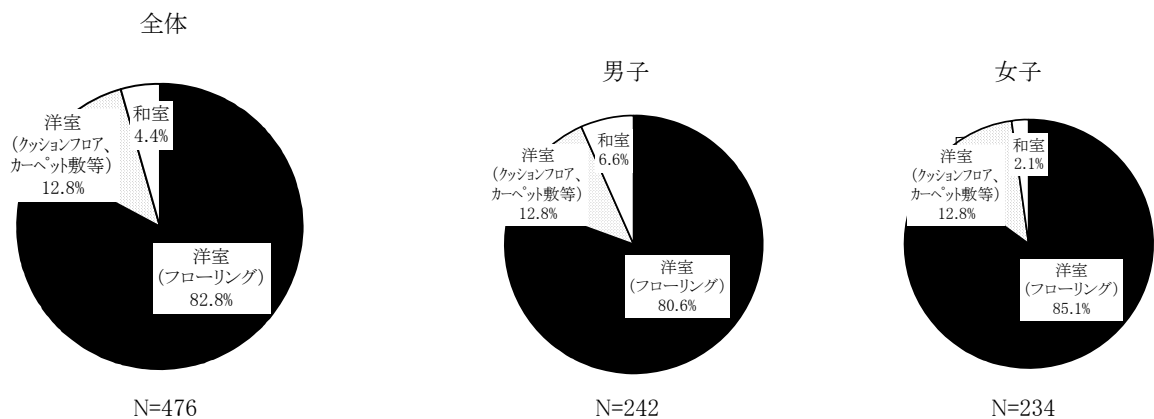
1. 住まいについて

入居の決め手!? 「フローリング」人気が男女ともにアップ。広さは“せめて8帖は欲しい”

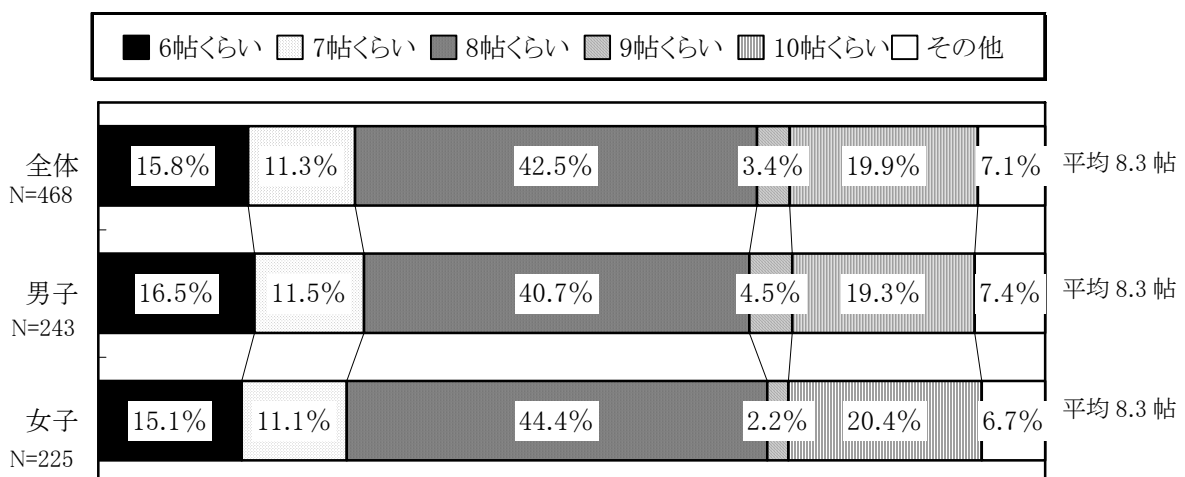
〈グラフ4-1〉



[前回調査]



〈グラフ4-2 居室部分の希望の広さ〉



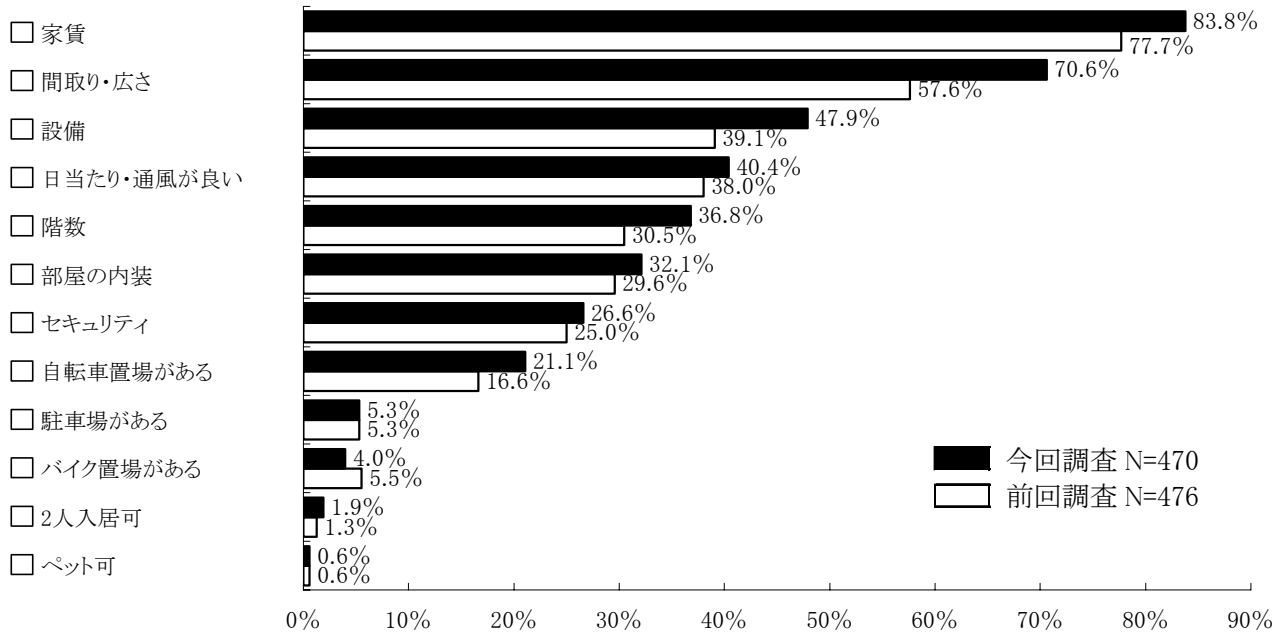
⑤-a. 現在の住まいを決める際、重視したこと[物件]

1. 住まいについて

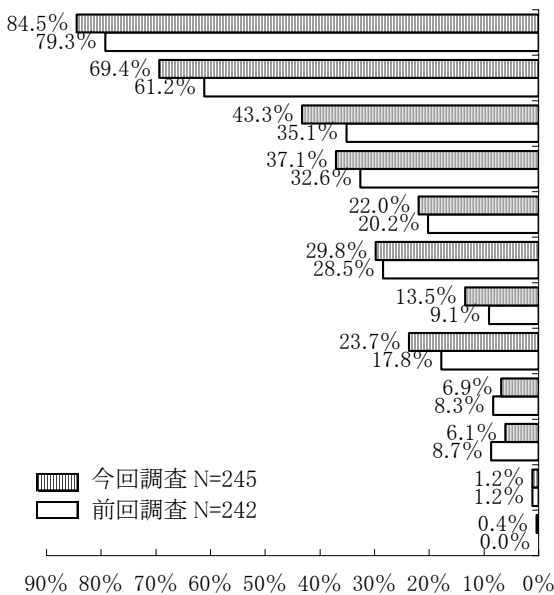
トップ3は「家賃」「間取り・広さ」「設備」。ほとんどの項目で前回調査より回答率上がる

〈グラフ5-1〉（複数回答）

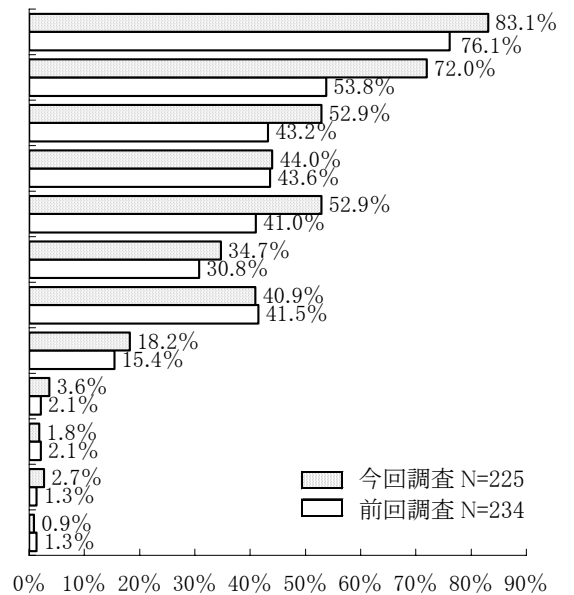
全体



男子



女子



もし引っ越すとしたら

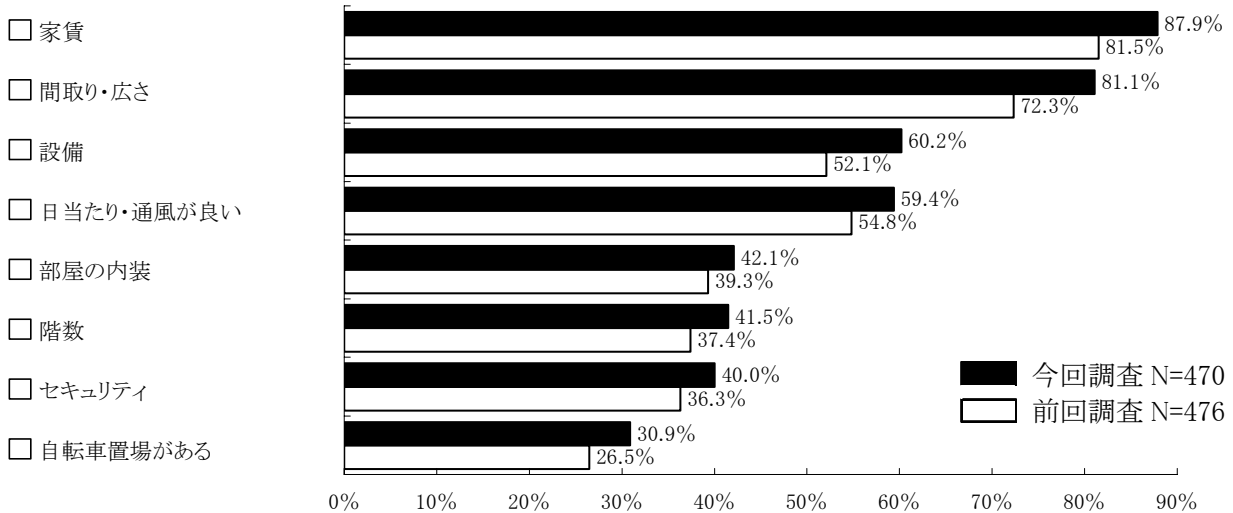
⑤ーb. 重視すること(上位 8 項目)

1. 住まいについて

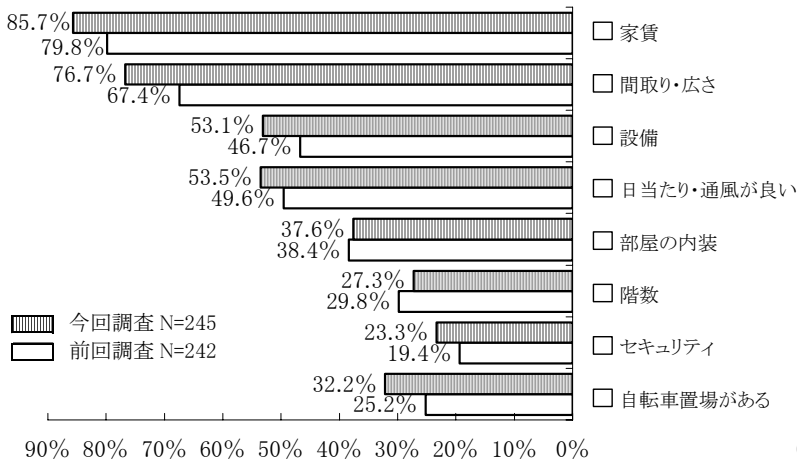
現在の住まいより重視度が大きくアップしたのは「日当たり・通風」「セキュリティ」「設備」

〈グラフ 5-2〉(複数回答)

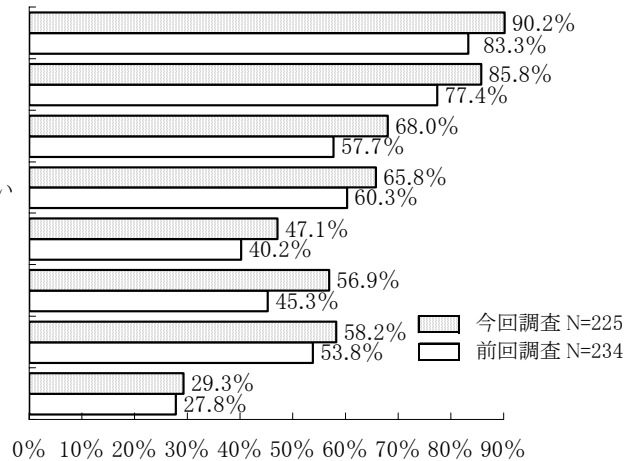
全体



男子



女子



現在の住まいを決める際に重視したこと(11 ページ)のトップ 3 は「家賃」83.8%、「間取り・広さ」70.6%、「設備」47.9%で、いずれも前回調査より回答率が大幅に上がりました。

また 4~6 位は、男子が「日当たり・通風が良い」「部屋の内装」「自転車置き場がある」、女子は「階数」(同率 3 位)「日当たり・通風が良い」「セキュリティ」となっており、男女の違いも目立ちます。

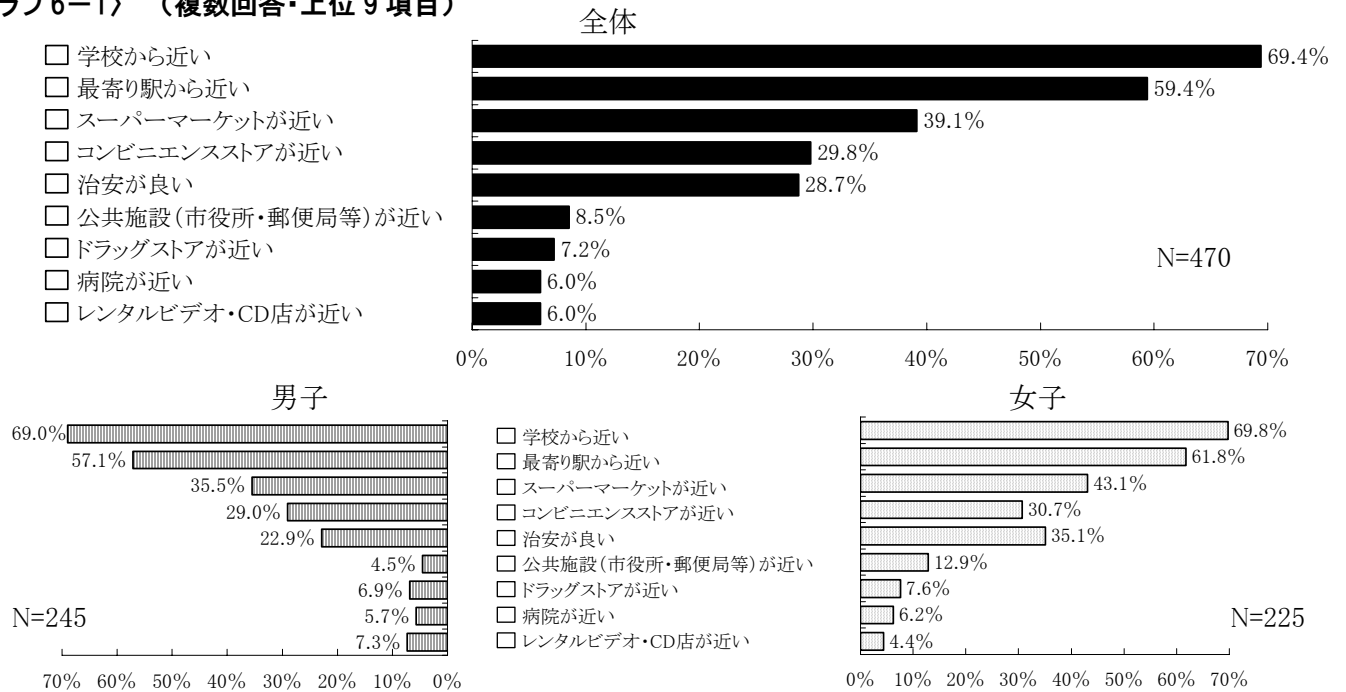
一方、“もし引っ越すとしたら”という問いには、すべての項目で、現在の住まいを決めた時より回答率が高くなっており、特に「日当たり・通風」が 19.0 ポイント増、「セキュリティ」が 13.4 ポイント増、「設備」が 12.3 ポイント増となるなど、想像するのと実際に住んでみるのとは大違いと思っている学生さんも多いようです。

⑥-a. 現在の住まいを決める際、重視したこと[環境]

1. 住まいについて

とにかく“学校から近く”ないと！ それに“駅近”なら遅くまで遊んでいられそう…

〈グラフ6-1〉（複数回答・上位9項目）



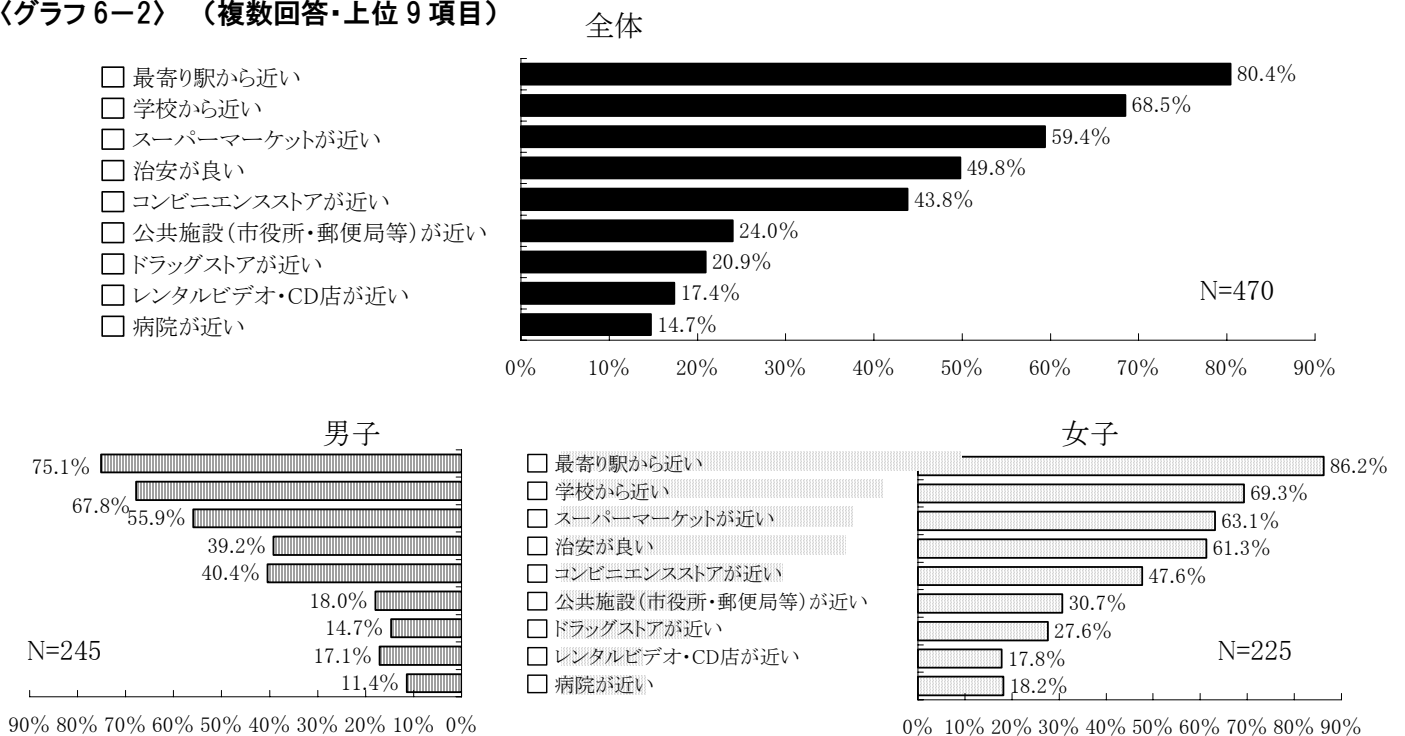
もし引っ越すとしたら

⑥-b. 重視すること

1. 住まいについて

最近物騒だから“治安”は良い方が…。それとやっぱり“コンビニ”も近くないとね

〈グラフ6-2〉（複数回答・上位9項目）



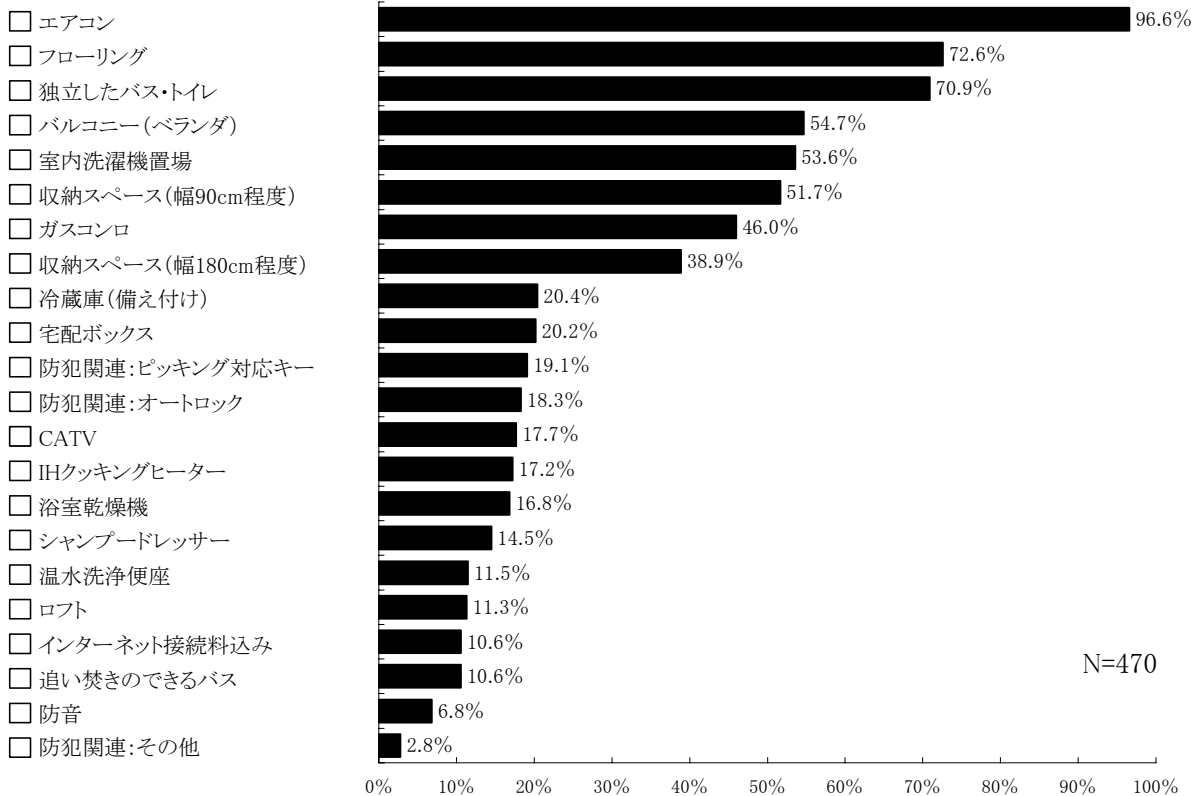
⑦-a. 今ある設備

1. 住まいについて

「エアコン」はほぼ100%。「フローリング」「独立したバス・トイレ」も7割超える

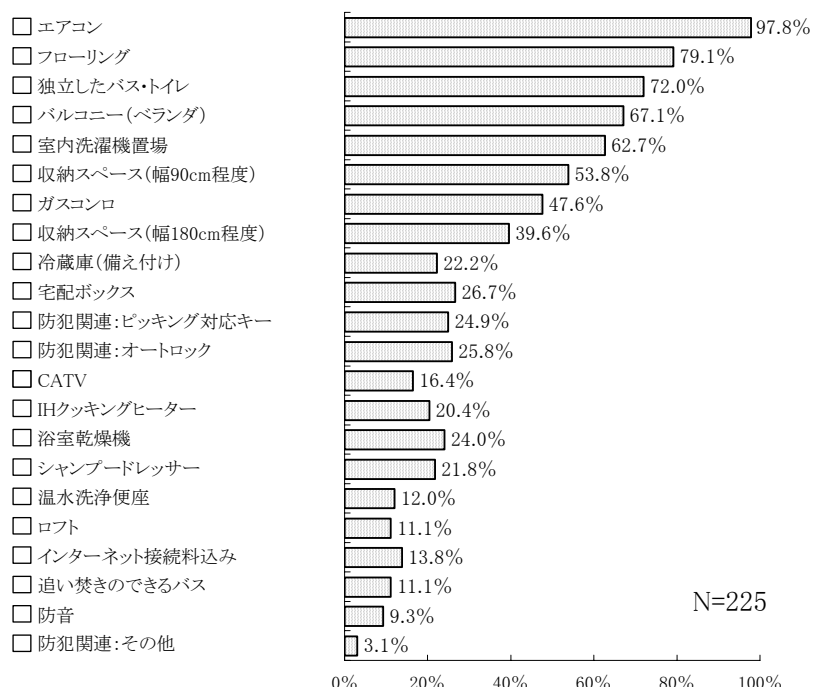
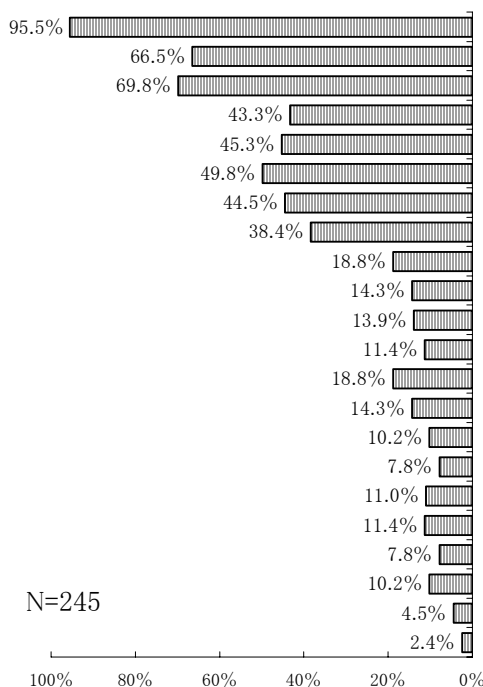
〈グラフ7-1〉 (複数回答)

全体



男子

女子



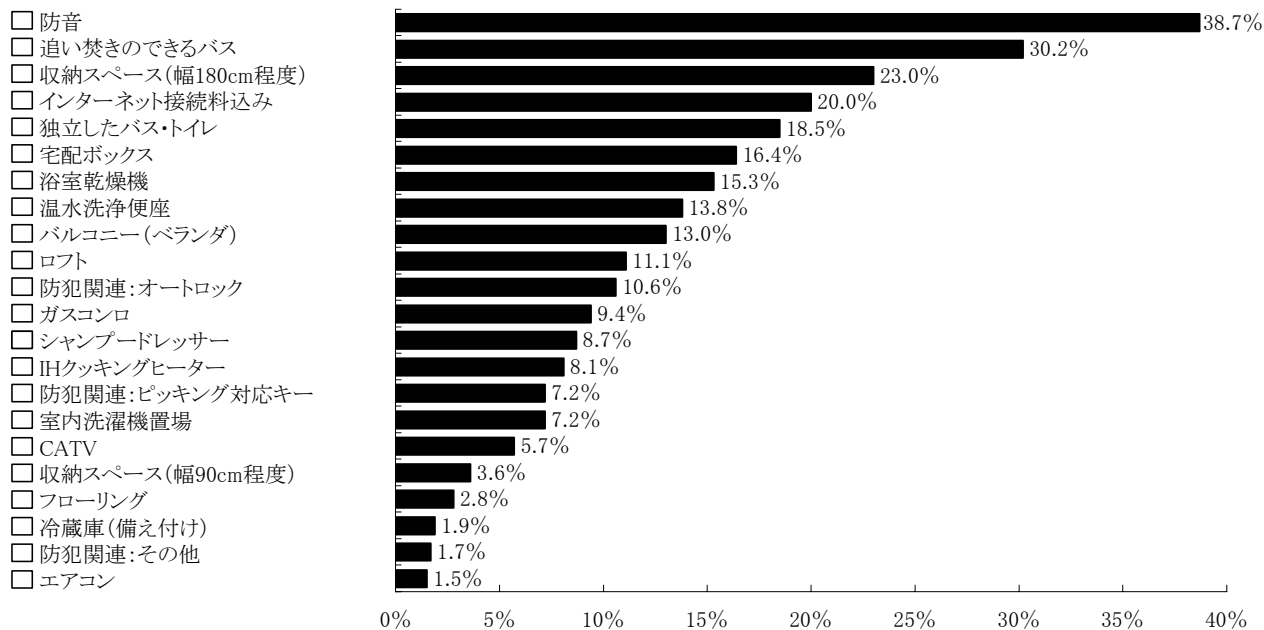
⑦ーb. なくて不便な設備

1. 住まいについて

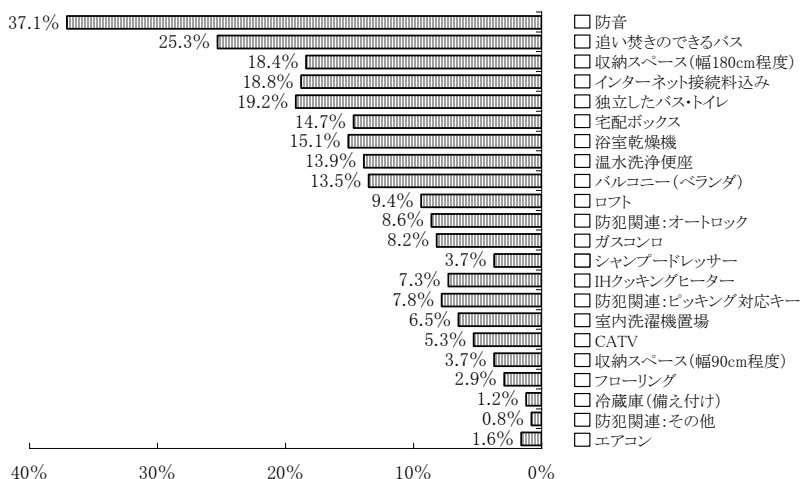
“なくて不便” は、ダントツで「防音」。次いで「追い焚きバス」って節約？エコ意識？

〈グラフ7-2〉 (複数回答)

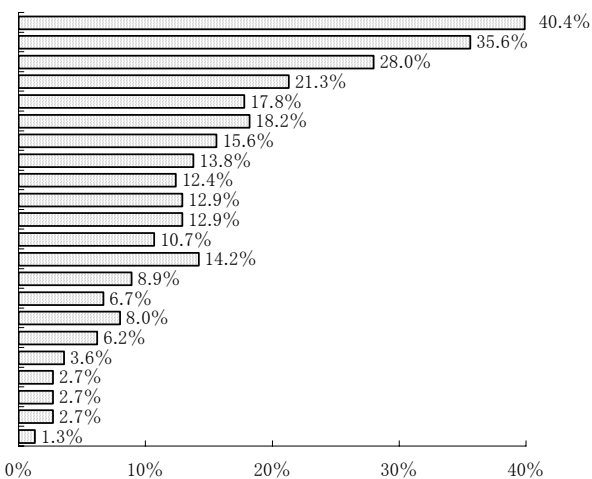
全体



男子



女子



現在の住まいにある設備 (14 ページ) については「エアコン」がほぼ 100%、また「フローリング」「独立したバス・トイレ」も 7 割を超えており、この 3 つが学生さんの住まいでは当たり前になってきているようです。

一方、“なくて不便な設備” はダントツで「防音」。また、節約なのかエコ意識なのか、男女とも「追い焚きのできるバス」が 2 位にランクインしました。

もし引っ越すとしたら

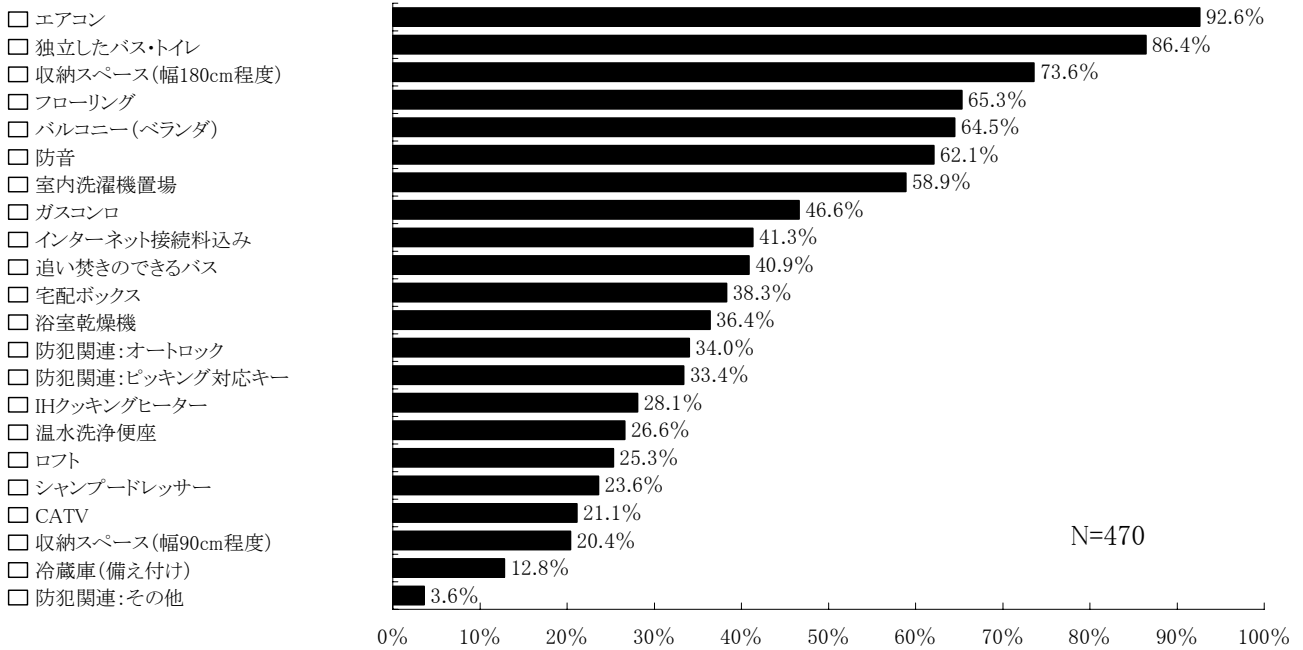
⑦-c. 欲しい設備

1. 住まいについて

「エアコン」「独立したバス・トイレ」「広い収納」が入居率を高める“設備の三種の神器”

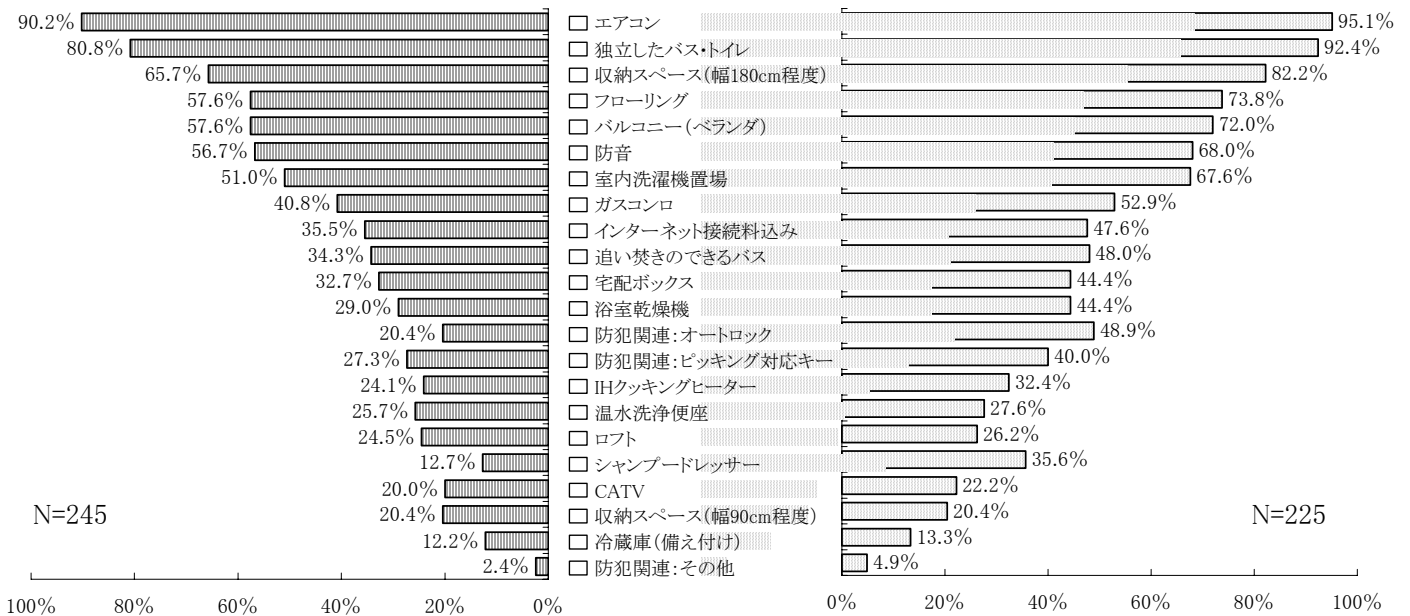
〈グラフ7-3〉 (複数回答)

全体



男子

女子

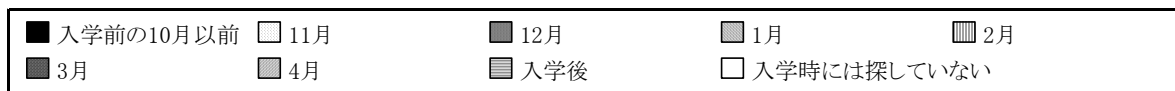


もし引っ越すとしたら欲しい設備のトップ3は、「エアコン」「独立したバス・トイレ」「幅180cm程度の収納」で、これが学生さんの入居率を高める“設備の三種の神器”といえそうです。また「オートロック」や「ピッキング対応キー」「温水洗浄便座」「IHクッキングヒーター」などの回答率も現在の住まいより10ポイント以上高く、“安全”で“快適”な住まいを求めている様子がうかがえます。

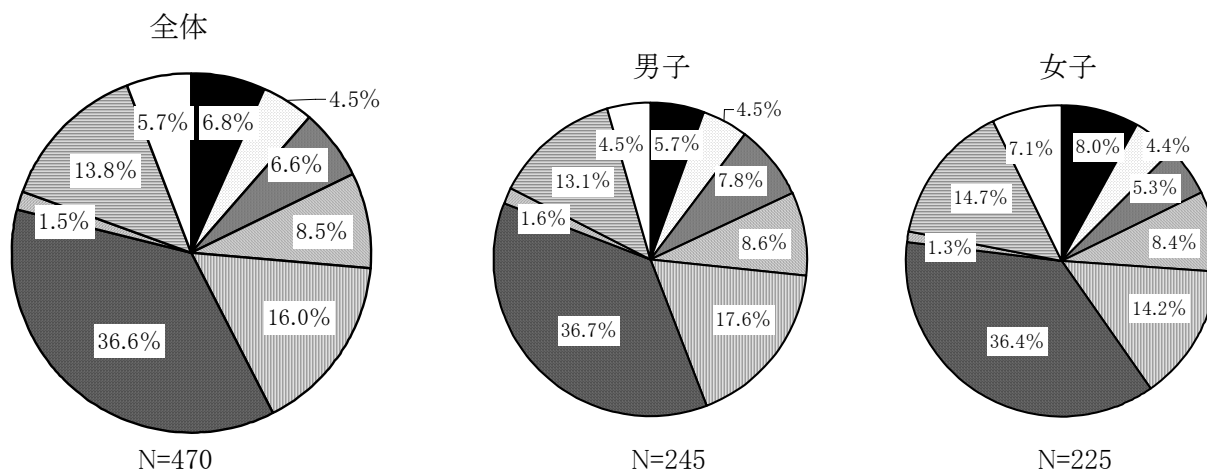
Ⅱ. 調査結果－2. 住まい探しについて

①大学入学時の物件情報入手時期と契約時期

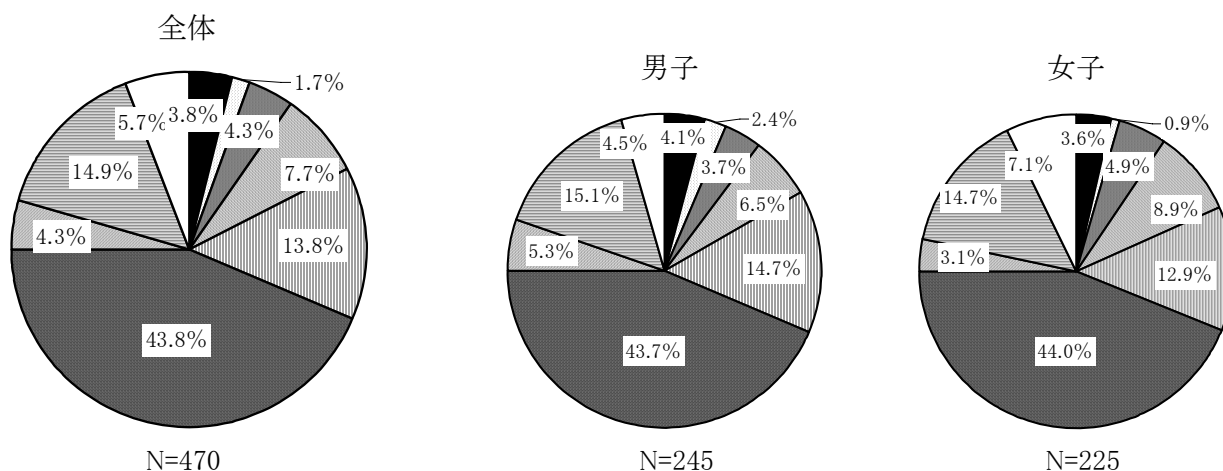
大半は3月までに“情報入手”し“契約”。“入学後に契約”は15%。平均訪問社数は2.0社



〈グラフ8-1 入手時期〉



〈グラフ8-2 契約時期〉



平均訪問不動産会社数

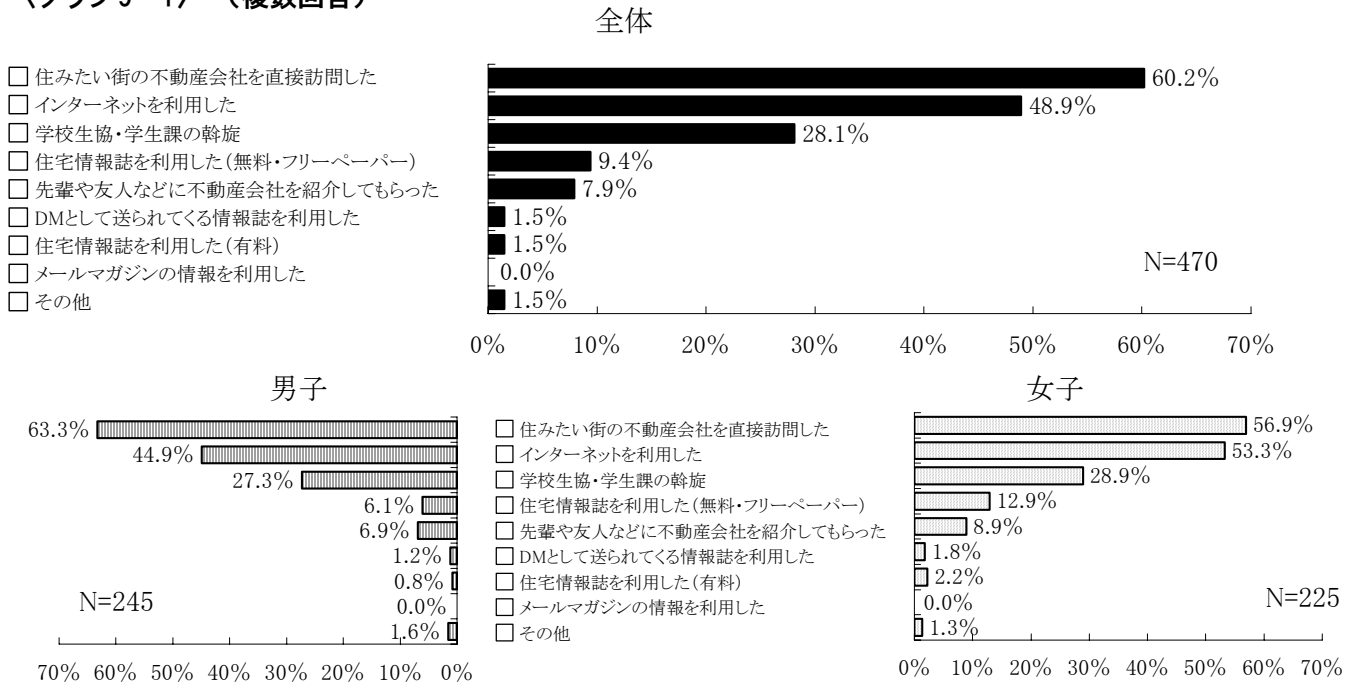
	全体	男子	女子
平均訪問会社数	2.0社	2.0社	1.9社

②-a. 現在の住まいをどのようにして探したか

2. 住まい探しについて

急いでいたし、環境とかも知りたかったから、“住みたい街の不動産会社を直接訪問”

〈グラフ9-1〉 (複数回答)



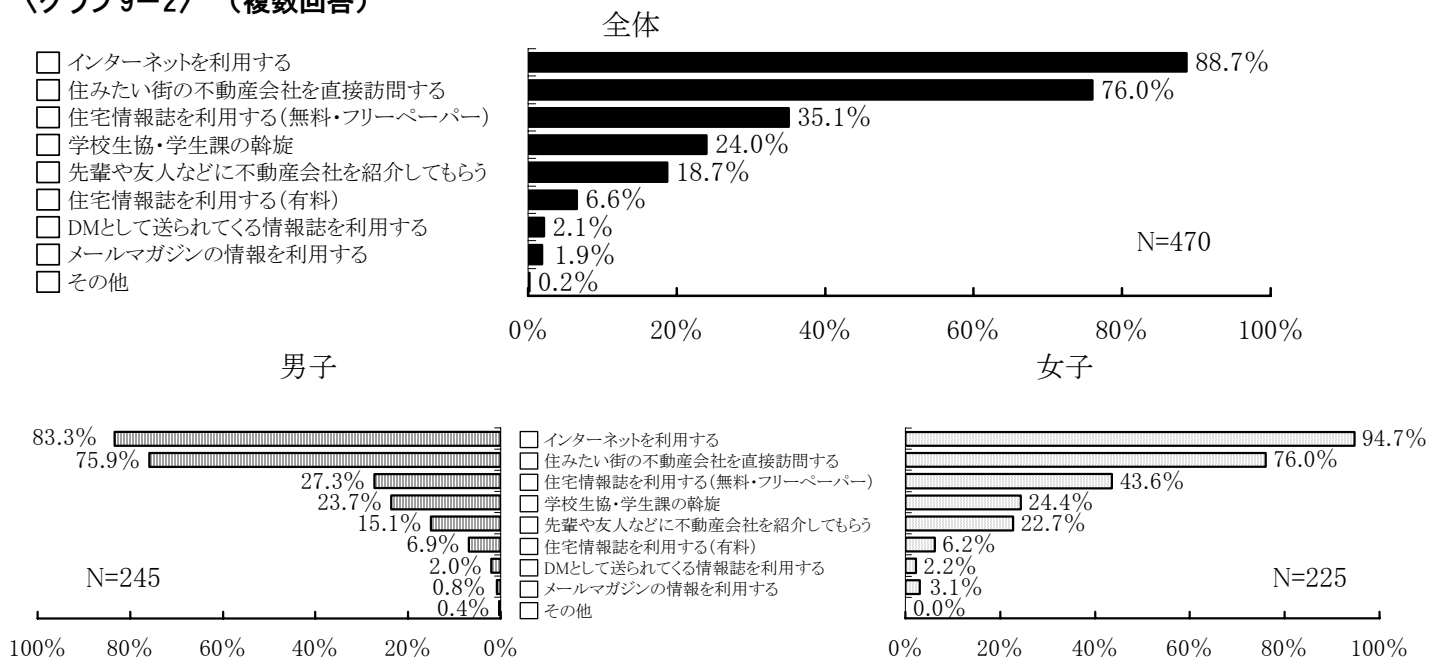
もし引っ越すとしたら

②-b. 住まい探しに活用したいもの

2. 住まい探しについて

便利さではネットかな。でも直接不動産会社に行けば物件以外のことも教えてくれそう…

〈グラフ9-2〉 (複数回答)

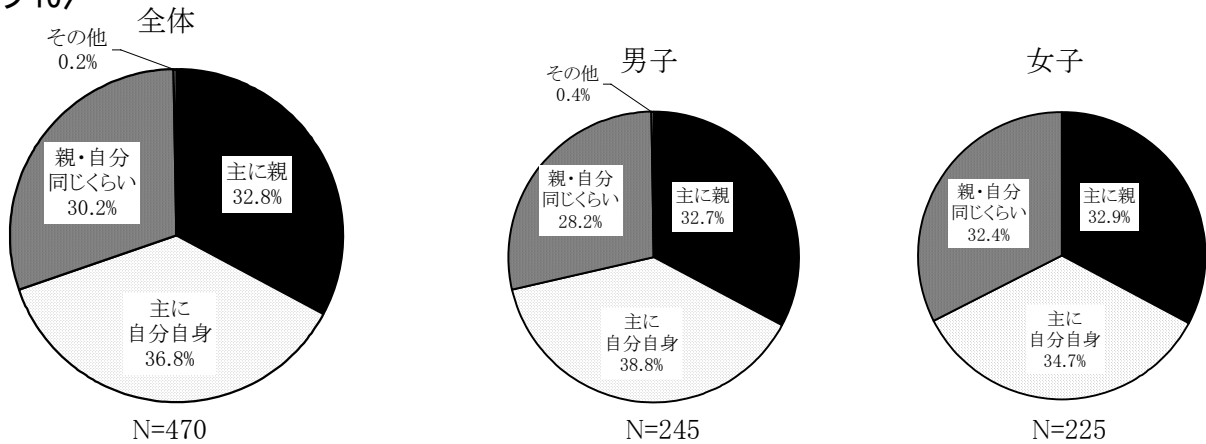


③誰が住まい探しや手続きを行ったか

2. 住まい探しについて

“自分で”探した学生が一番多いものの、“親頼み”も3割を超え、自立には程遠い？

〈グラフ10〉



④物件の基本情報以外に「あって良かった」「なくて不便だ」と感じた情報

2. 住まい探しについて

あって良かった「物件の写真」、なくて不便だった「家賃相場」「街の環境」情報

〈グラフ11〉 (複数回答)

